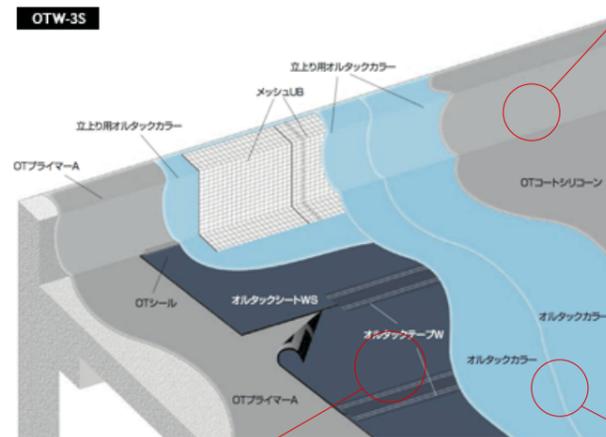
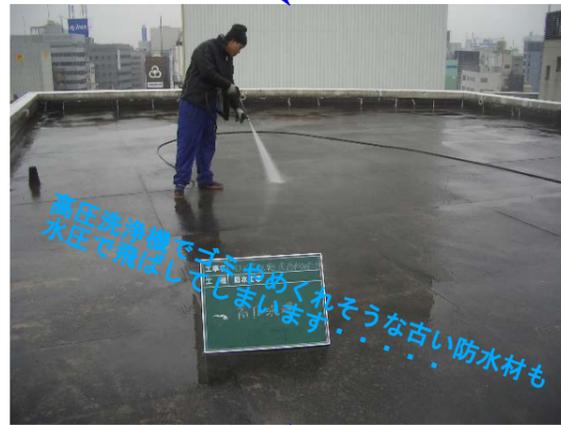




■ 通気緩衝シート複合工法 (OTW-3S)
 通気緩衝シート複合工法は、下地からの湿気による防水層のフクレや、下地の挙動による破断を防ぐために、防水機能のある通気緩衝シートを貼り付けてからウレタン防水材料を施工する工法です。大面積での施工や、屋上改修に適した工法です。

塗膜防水
 ウレタン系塗膜防水 (オルタック防水)



「オルタック防水」はトルエン・キシレンや環境ホルモンなどの規制対象物質を含まない脱TX環境対応型ウレタン塗膜防水材料です。また、日本ウレタン建材工業会 (NUK) の「環境対応型ウレタン防水材システム」の認定を受けています。



ウレタン塗膜防水は、ポリイソシアネートを主成分とする主剤と、ポリオールを主成分とする硬化剤を現場にて攪拌し、躯体に塗布して施工する防水です。不定形材料のため下地の形状に馴染み易く、水密性の高い連続皮膜が得られるため、屋上をはじめとした各種部位への防水に適しています。